

KYOSHO TROPHY 2013

ファイナルチャンピオンシップ参加の皆様へ

チャンピオンシップについてのご案内

平素は京商製品をご愛用頂き、誠にありがとうございます。

大変遅くなりましたが、KYOSHO TROPHY ファイナルチャンピオンシップの進行内容等についてのご案内をさせていただきます。内容につきましてご不明な点がございましたら、ご面倒ですがお問い合わせ頂きますよう、宜しくお願い致します。

開催会場

〒243-0034 神奈川県厚木市船子 153 『京商サーキット 屋外コース』

※ 会場のアクセスにつきましては、<http://www.rc-r246.com/shop/index.html> をご確認ください。

タイムスケジュール

※レース進行状況により随時変更となる場合がございます。

2014年3月22日（土）

7:30	選手入場開始
8:15	選手受付開始（8:50 締め切り）
9:30	ドライバーズミーティング開始
10:00	練習走行開始（各ヒート5分間を1回）
12:20	公式予選 1R 開始（5分間の周回レース）
15:00	公式予選 2R 開始（1Rと同様）
17:30	レース終了 コースクローズド

2014年3月23日（日）

7:30	選手入場開始
8:00	コース集合 記念写真撮影&開会式
8:50	公式予選 3R 開始（5分間の周回レース）
12:00	勝ち上がり決勝レース開始（決勝 B ファイナルまで）
14:40	決勝 A ファイナルレース開始
18:00	表彰式開始
18:20	解散

会場における注意事項

3月22日（土）について

- 7:30~8:15までに各自ご来場下さい。会場に着きましたら送信機をご持参のうえ、「車検コーナー」で受付を済ませて下さい。
- ※ お車でご来場の方は、会場につきましたら社屋裏手の駐車場（併設のR246 ショップ入口の裏手）に止め、荷物をご持参のうえパドックエリアにご移動願います。
なお、社屋裏の駐車スペースには限りがございます。少しでも駐車スペースを確保出来るよう、乗り合いにてご来場頂けますと助かります。ご協力の程宜しくお願い致します。また、社屋裏スペースの他に、少し離れた場所に第2駐車スペース（※別紙参照）を用意しておりますので、そちらもご利用頂けます。
上記2ヶ所の駐車スペースが満車になった場合は、誠に申し訳ございませんが、別紙の有料駐車スペースをご利用頂く場合がございます。予めご了承の程宜しくお願い致します。
- 両日を通じて、参加される選手、チームの方は決められたパドックエリアのみピットスペースが確保出来ます。大会当日には、パドックエリアにチーム名、選手名を指定致しますので、そちらの場所に準備願います。なお、今大会はピットテーブル及びテントのご用意はございませんので、各自準備の程、宜しくお願い致します。また、個人種目と団体種目にて複数参加される選手に関しましては、誠に恐れ入りながらピットスペースを1つとして指定させて頂きます。ご理解の程宜しくお願い致します。
- AC100V 電源はパドックにご用意致しますが、コンセント数に限りがございます。譲り合ってご利用願います。また、暖房器具、コンプレッサーなど高電流を必要とする物の使用は禁止とさせて頂きます。各自の電源として発電機等を持ち込むことは可能です。
- トイレに関しましては、屋外コースの近くでございます。
- 路上における駐車は厳禁となります。

（注意事項）

1. 会場内での持ち物の破損、盗難、ケガ等の事故に関しまして当方は責任を負いかねますので、各自十分にご注意下さい。
 2. パドックエリアは決められた範囲でご使用下さい。
 3. 喫煙は「喫煙エリア」でお願いします。（会場は喫煙コーナーを除き全面禁煙です）
- 公式練習走行後に車検を行います。必ず公式練習終了時までには車検をパスして下さい。
 - 大会初日のレース終了後はコースクローズドとなります。一般走行は出来ません。
 - 競技車両の持ち帰りは自由と致します。また、遠方の方など、ご希望によりRC機材のお荷物を当方にてお預かり致します。警備には万全を期しておりますが万一の盗難時には責任を負いかねますので予めご了承下さい。

3月23日（日）について

- 会場へは7：50頃までにご来場下さい。
- 2日目からの参加選手もしくはバンド変更のある方は受付にお越し下さい。

レースについての注意事項

公式練習走行について

- 選手来場受付後に走行組み合わせを行います。1ヒート6～8台の走行を予定致しております。走行は組み合わせに従って行って下さい。（バンド変更の可能性がございますので、各自必ず予備クリスタルをお持ち下さい。）
- GPクラスの燃料は、地区大会時と同様にR246製フュール（ニトロ16%）を支給致しますので会場内には燃料を持ち込まないようお願い致します。（出走前に本部まで取りにお越し下さい。）
- 公式練習走行前にエンジン調整用の燃料が必要な場合は、本部まで車両をお持ち頂き、給油して下さい。
- 出走前に燃料ポンプとトランスポンダを本部まで取りに来て下さい。（走行終了後は要返却）
- 公式練習走行は全ヒート5分間の周回レースを1回行います。（大会初日のみ）
- 公式練習走行時にはピットマンの人数制限は行いませんが、他チームに対し迷惑とならない様に注意して下さい。譲り合いの気持ちをお忘れなく。
- 公式練習走行終了時までには必ず車検をパスして下さい。（スペアカーも含む）
- 公式練習走行時でも計測チェックを行いますので、支給されたトランスポンダは必ず装着して走行して下さい。

使用するトランスポンダについて

地区予選と同様に計測には充電式のトランスポンダをレースごとにお貸し致します。レース終了後にはポンダをその都度ご返却をお願い致します。また、日頃AMB製のマイポンダを使用なさっている方は必ず外しておいて下さい。

公式予選について

- 本大会は、5分間の周回レース×3ラウンド（初日2ラウンド、2日目1ラウンド）を行い、ベストラウンドが予選最終成績となる。
- スタートグリッドは横一列で行いますが、混乱を避けるため計測のスタートは「スタッガ方式」で行います。
- 「コースオープン、スタート2分前」のコールがあるまで出走はしないで下さい。
- 「スタート30秒前」のコールで全車スタート準備に入して下さい。（この時点で助手の方は1名、コース内に入る事が出来ます。）
- スタートまで助手が車両を保持していて構いませんが、スタート時に人力で車両を押し出す行為は禁止とし、警告の対象となりますので注意して下さい。

- フライングや悪質な走路妨害はピットストップ 10 秒のペナルティが課せられます。その判断は全てオフィシャルが行います。
- コースマーシャルは設けませんので助手の方が行って下さい。コース内に立ち入る場合は他車に十分注意して下さい。他車の走行を著しく妨害した場合はペナルティの対象となります。その判断はオフィシャルが行います。
- スタートに間に合わなかった車両はピットロードからスタートして下さい。
- 最初の 1 台がゴールとなった時点でピットにいた車両はコースへ復帰出来ません。
- ピット作業は必ずピットエリアで行って下さい。(ピットロードでの作業厳禁)
- レース終了後はトランスポンダ及び燃料ポンプを返却して下さい。
- ピットエリアに持ち込んだ車両は全て車検の対象です。必ず車検を受けて下さい。

決勝 D ファイナル～A ファイナルについて

【公式予選での注意事項と同じ事柄は省略しています。】

- スタートはル・マン式のグリッドスタートで行います。「ノーマル計測」
- ドライバーチェンジの際は操縦台階段下にてご自分のチーム名とカーナンバーをオフィシャルに申告して下さい。(未申告の場合はドライバー未交代と見なします。)
- ドライバーチェンジ申告後は他に迷惑とならないように交代して下さい。
- レース終了後、勝ち上がったチームはピットエリアに持ち込んだ車両全ての車検を受けると同時に次レースのゼッケン、使用バンドの指示を受けて下さい。
- レースの順序は「スーパーダL」⇒「EP ミニ」⇒「EP ツーリング」⇒「ピュアテン GP (個人)」⇒「ピュアテン GP (団体)」⇒「DRX VE」⇒「エンジョイ」⇒「シリアス」の順に、D ファイナルより進行致します。大会当日には決勝レース進行表を掲示致しますのでご確認をお願い致します。

その他

- **ピットエリアの立ち入り**
立ち入れる人数は 1 チーム 2 名までとする。
- **使用送信機に関して**
送信機の管理は各自パドックで行うものとする。(オフィシャルによる回収は行わない。) 但し、該当レース以外ではスイッチを入れる事を禁じます。
- **他者に対する暴言**
他チームやオフィシャルに対して暴言を吐く事を一切禁止致します。オフィシャルの判断により、退場して頂く事もあります。

追加レギュレーションに関しましては、京商ホームページをご確認下さい。

大会への同意

- 本大会に来場参加するチームは、本案内状到着後に出場辞退がない限り、規定に全て同意したものとし、主催者側への意義申し立ては一切行えません。また主催者側も取り上げる事はありません。(建設的なご意見・ご提案は今後のレースを充実させるための参考材料として、書面に限り大会終了後に随時お受けいたします。尚、これにより本大会の結果が後日変更される事はありません。また、主催者側が個別に回答する事はありません。)
- 他チームの規定違反について主催者側に確認を請う場合は、文書にて提出する事。
この文書を基に主催者側は確認を行い、該当チームが明らかに規定違反を犯していた場合に限りペナルティーの処置をとります。ペナルティーの度合いについてはオフィシャル協議によって決定いたします。尚、処置の内容については該当チーム/他チームから意義申し立てがあった場合でも一切取り上げません。また、他チームの規定違反を指摘したチームは主催者側の確認により指摘されたチームに明らかな規定違反が見つからなかった場合は、主催者側の損害を全て補償するものとします。(進行遅延補償、確認スタッフ人件費、他)
- レース全般において発生した不測の事態での判断、決定権の全てはオフィシャルにあるものと致します。

京商株式会社 京商トロフィー実行委員会
TEL 046-229-4461 FAX 046-229-0086

